

取扱説明書

保証書付 5年



はじめにお読みください

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全のため、ご使用の前には必ず本書をお読みの上、記載された内容にしたがって正しくお使いください。チャイルドシートは、交通事故などの際にお子さまの傷害を軽減することを目的としており、必ずしも事故からお子さまを無傷で守るものではありません。この取扱説明書は、取扱説明書ポケットに入れて大切に保管し、必要に応じてお読みください。

i-Size(アイサイズ)チャイルドシート
型式/TYPE : LYK-111
規則/Regulation : UN R129/03
サイズ範囲/Size Range :
身長 40cmから105cm以下
体重 18kg以下

リーマン株式会社 www.leanman.co.jp
〒496-0911 愛知県愛西市西保町南川原68-1
お客様相談室 TEL. (0567) 27-0173
受付時間 月曜日～金曜日 (祝日・弊社指定休日は除きます)
AM10:00-12:00 PM1:00-5:00

12511-72321

表示マーク

この取扱説明書では、安全にご使用していただくため、特に守っていただきたいことなど次のマークで表示しています。いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。

- 警告** 記載内容を守らないと生命の危機または、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 注意** 記載内容を守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。
- 禁止** 図示されている内容の禁止を示しています。
- 確認** 安全のため、必ず確認していただきたいこと。
- アドバイス** より安全、快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいこと。
- うまくいかない時は。。** うまく作動しない時などに役立つ補足説明がまとめられています。ご参照ください。

事前準備

1 R129とは i-Sizeとは

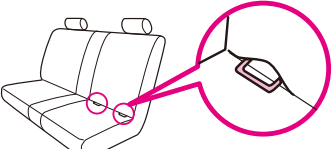
R129とは、精度の高いダミー人形の使用や側面衝突に關しての試験等、これまで以上に厳しい内容を定めたチャイルドシートに関する国連規則です。i-Sizeとは、お客様が簡単・確実に取り付けことが出来るISOFIX固定方式を用いたチャイルドシートのカテゴリです。i-Size 適合車両のシートには、全般的に適合します。 ※それ以外の車両のシートについては、車両適合表をご確認ください。またi-Size チャイルドシートでは、お子さまの成長にあわせて性能を発揮する為、お子さまの身長にあわせた使用方法とし、**生後15ヶ月までは後向きでの使用が義務付けられています。**



i-Size 表示

2 ISOFIXとは

ISOFIX(アイソフィックス)とは、国際標準化機構によって定められた車両のシートにチャイルドシートを固定する方式で、車両シートに設置されたISOFIX取付け金具を使います。本製品は、i-Size 適合の車両だけでなく、ISOFIX 表記やマークのある車両に使用することが出来ます。



ISOFIX 表示

3 適合の確認

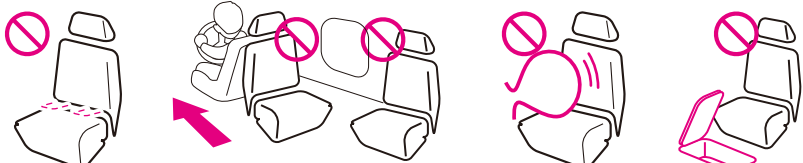
- 本製品は、i-Size(アイサイズ)幼児拘束装置です。
- 本製品は、車両メーカーの取扱説明書によって示されるアイサイズ適合車両の着座位置で主に使用するものとしてUN 規則 No.129(UN R129/03)に基づいて認可されています。
- 本製品は、お子さまの身長に対し、下表のISOFIXチャイルドシートに対応した車両に取り付けることができますが、ISOFIX取付け金具を装備したすべての車両に取り付けられるものではありません。 弊社の車両適合表及び、車両メーカーの取扱説明書をご確認ください。

お子さまの身長	取り付け可能なサイズ等級	固定具
40～83cmまで	D	ISO/R2
76～105cmまで	B1	ISO/F2X

適合が不明な場合は、購入店、取扱代理店またはメーカーまでご連絡ください。

取付けできないシート

- ISOFIX取付け金具が装備されていないシート。
- 横向き、後向きになっているシート。(衝突の際にショックを吸収できません。)
- チャイルドシートを取付けると運転操作の妨げや、視界の妨げになるシート。
- 前方にエアバッグが装備されているシート。(サイドエアバッグのみの場合は使用できます。)
- 助手席には取り付けないでください。
- 足下に床下収納ボックスが装備されているシート。
- 極端なバケットシート等、しっかりと固定ができないシート。

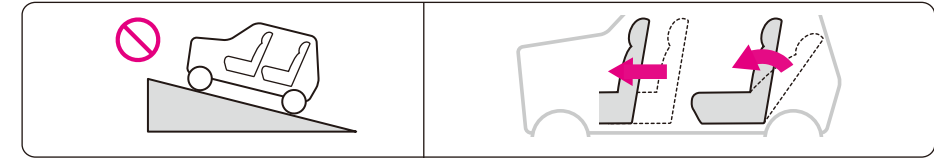


シートベルトでは絶対に取付けないでください。衝突時などに本来の性能を発揮できずに重大な傷害を負う可能性があります。

4 作業スペースの確保

安全に取付け作業をおこなうため、次のように作業スペースを確保してください。

- 取付け作業は、ドアの全開閉操作が可能な、平坦な場所でおこなってください。
- 車内の作業スペースを確保するため、前座席を前に倒したり、できるだけ前にスライドさせてから取付けてください。
- 本製品のバックルをはずしたままでの使用は危険ですので絶対にしないでください。
- 車両座席がリクライニングで倒れている場合は、標準の位置、または車両の取扱説明書で指示されている位置に戻してください。



9 ご使用上の警告／注意

記載内容を守らないと、生命の危機または、重大な傷害につながるおそれがあります。

- 本製品は**取扱説明書どおり**に固定してください。
- お子さまの不定定な行動により、**ベルトが首に巻きつくおそれがあるため、必ず保護者が同乗し、使用してください。**
- 腰ベルトで骨盤がしっかりと拘束されるように、必ず**腰ベルトを低く下げて着用**させてください。
- 座席の形状などにより、取扱説明書どおりに固定できないときは、**他の座席**に取付けてください。
- 本製品の**バックルをはずしたままでの使用は危険**ですので絶対にしないでください。
- 後部座席に人が乗る場合の2ドア・3ドア車の助手席や、1BOX車やミニバンのセカンドシート乗降口側には、緊急時の脱出口確保のため、取付けないでください。**
- お子さまが、**バックルの赤いボタンを押さないように注意**してください。ときどき**タンクがバックルからはずれていないことを確認**してください。
- 事故の衝撃や製品の落下など**一度でも衝撃を受けた本製品は、外観に破損がなくても絶対に使用せず交換**してください。
- 本製品の布製のカバーで覆われていない部分や金属部は、直射日光により高温になる可能性があります。お子さまがやけどをしないよう、**直射日光を避け各部が高温でないことを確認**してからご使用ください。
- 本製品を改造したり、**カバー類・クッション類**を取りはずして使用しないでください。
- シートカバーをはずしての使用、または専用カバー以外での使用**はしないでください。(衝突時の安全性に影響を与えるおそれがあります。)
- 車の座席にクッションや座布団を敷いたまま、取付けしないでください。しっかりと固定されません。
- お子さまを車内にひとりで放置することは絶対にしないでください。
- 運転中に本製品の操作(回転・ベルト調節・角度調節などの操作)をしないでください。
- 新生児(生後1ヶ月未満)にお使いいただく場合は、運転者以外に同乗者が乗り、目をはなさないでください。
- お子さまの負担を考え**1時間以上連続して使用しない**でください。
- エアバッグ装備の座席には使用しない**でください。衝突時、エアバッグの作動により強い衝撃を受け危険です。



記載内容を守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。

- お子さまを乗せる際には、本製品の取付け状態を再確認し、正しい状態で走行してください。また、走行中や走行後も異常がないことを確認してください。(確認は停車し、安全な状態でおこなってください。)
- 本製品にお子さまを乗せたまま車両への取付け・取りはずしはしないでください。
- お子さまの乗り降りの際など、本製品の端に体重をかけると、転倒してケガなどをするおそれがあります。
- お子さまが本製品の上で立ち上がった、り、中腰になったりしないよう、注意してください。また、お子さまの遊び道具にしないでください。
- 衝突の際、傷害を与える可能性のある荷物などはしっかりと固定しておいてください。
- 車両シートの材質、形状により、キズや跡がつく場合がありますので注意してください。本製品と車両シートが接する面にはタオルなどをあてて、使用してください。
- 可動式シートまたは車両のドアに剛性部分(プラスチック部分等)がはさまれないように本製品を取付けてください。
- ベルトを鋭利なもので傷つけないように注意してください。
- 本製品を車両以外では使用しないでください。
- 本製品を取付ける際は、取付ける車両の取扱説明書をあわせてお読みください。
- お子さまだけで乗り降りすると危険です。乗せ降ろしは必ず保護者の方がおこなってください。
- 本製品を持ち運ぶときは、ベース部以外をもたないでください。故障の原因となります。
- 爪をのばしていたり、付け爪をしていると拘束や調節操作をする際、巻き込まれるおそれがありますので注意してください。



保証書

この保証書は、下記の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中に製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社お客様相談室、または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証期間 お買い上げ日より5年間 (ただし保証規定による)	保証規定
商品名	1. この本製品の保証期間は、お買い上げ日より 5 年間で。
シリアルNo. (製品のベース背面下方に記載されています)	2. 保証期間内に正常な使用状態において、万一故障した場合に無料で修理いたします。
お買い上げ日	3. 保証期間内であっても次のようなものは有料修理になります。 ・落下等の衝撃によるプラスチック製品の破損。 ・シートカバー等、縫製製品の傷や破れ。 ・お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障及び損傷。 ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地災による故障及び損傷。 ・本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。 ・本書のご提示がない場合。 ・他家製品や、業務用・レンタル等で使用され故障した場合。 ・有償修理の場合に要する運賃等の経費。
ご住所 (〒) TEL	4. 一度ご使用になった製品は、原則としてお取り替えできません。
お客様	5. 衝突事故等、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
お名前	6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
住所 (〒) TEL	7. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。
販売店	8. 次のような場合は保証対象外になります。 ・ 盗色・変色・キズ・摩耗等の経年変化。 ・ 廉価品や再販品(中古品)。
●お買い上げ後、商品名、シリアルNo.、お買い上げ日、お客様名、販売店名をご記入の上、シシートと一緒に保管してください。	万一故障が生じた場合は保証書をご提示ください。本書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。

*製品には万全を期しておりますが、万が一不都合な点がございましたら当社お客様相談室へご連絡ください。 *製品の性能向上のため、予告なく仕様を変更することがあります。

クイックガイド／目次

本製品の扱い方を ▲ → ● → ▼ → ■ → ◆ の順で表示してあります。

事前準備

- 1 i-Size (アイサイズ) とは
- 2 ISOFIXとは
- 3 適合の確認
- 4 作業スペースの確保
- 5 各部名称
- 6 使用条件の確認
- 7 リクライニングのしかた
- 8 シートの回転のしかた
- 9 ご使用上の警告 / 注意

お車に取付ける

- 1 サポートレッグを起こす
- 2 ISOFIXコネクタを差し込む
- 3 サポートレッグを調節する
- 4 取付けを確認する
- 5 お車から取り外す
- 6 オプション(キャノピー)の使用法

幼児ベルトの調整

- 1 幼児ベルト調節の仕方
- 2 幼児ベルト位置の目安

お子さまの乗せ降ろし

- 1 乗せる準備をする
- 2 お子さまを座らせる
- 3 お子さまを拘束する
- 4 拘束ポイントを確認する
- 5 お子さまを降ろす

メンテナンス

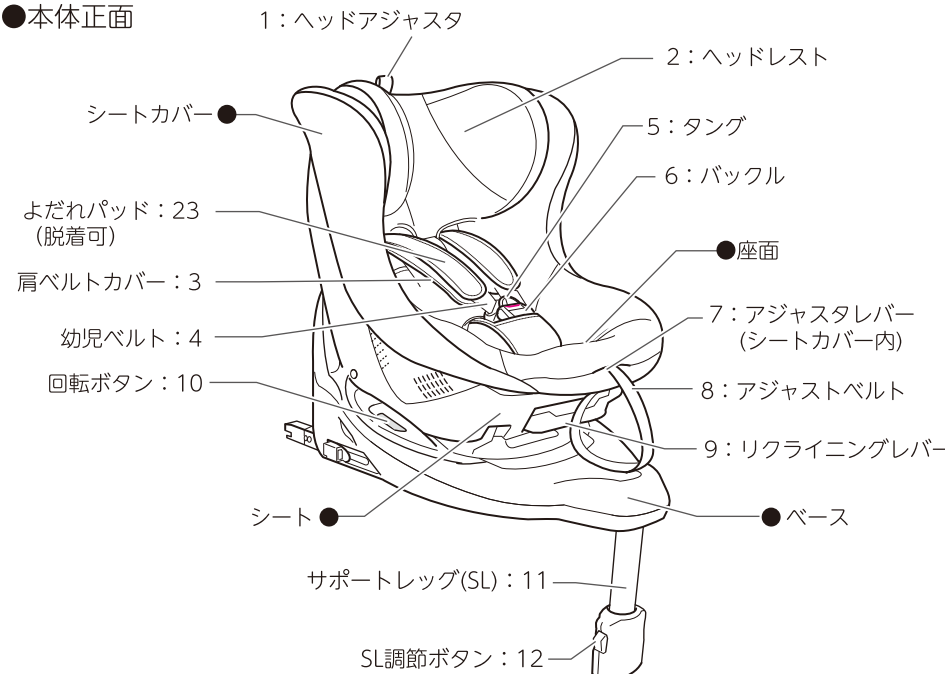
- 1 インナーパッドを取りはずす
- 2 カバーを取りはずす
- 3 洗濯と日常のお手入れ
- 4 保管 / 廃棄の仕方 / 製品仕様

5 各部名称

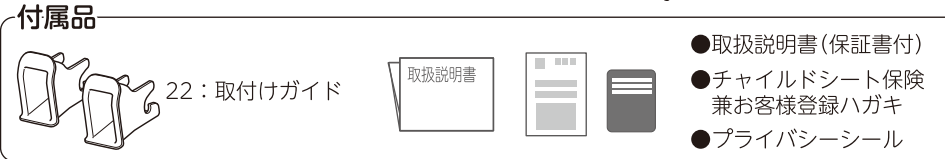
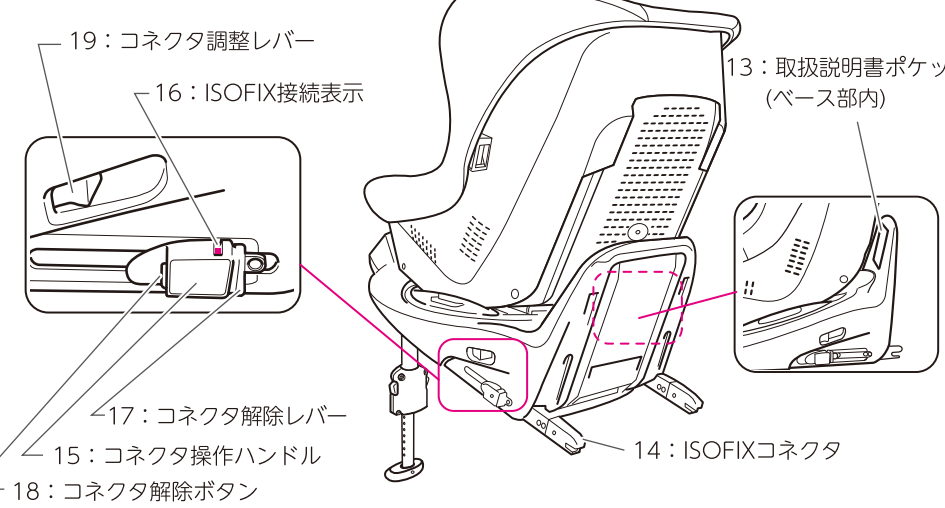
ご使用前に、各部品がそろっていることをお確かめください。

※使用方法などをわかりやすく説明するために、この取扱説明書で使用しているイラストは、実際と異なる場合があります。また、製品性能向上のため予告なく仕様変更することがあります。

●本体正面



●本体背面



※お客様登録ハガキが付属している商品はチャイルドシート保険が付帯しております。ご購入後、必ず必要事項をご記入の上、投函してください。

6 使用条件の確認

お子さまの身長に合わせ、「後向き」と「前向き」の2つの取付け向きで使用します。

- 下記の条件を満たさない使用は、絶対にしないでください。
- お子さまの月齢が15ヶ月までは後向きで使用してください。

身長 40～83cm

月齢が15ヶ月までは後向きで使用してください。

後向き取付け

※裏面参照

身長 60cm

身長 60cm

身長 76～105cm

体重 18kg以下

月齢が15ヶ月までは身長が76cmを超えても後向きで使用してください。

前向き取付け

※裏面参照

●横向きの状態では走行しないでください。

横向きでは、本来の機能を果たさず危険です。(お子さまの乗せ降ろしのときのみ横向きで使用してください。)

※サイドパッドはお子さまの成長にあわせてご使用ください。(窮屈になった場合は取りはずしてください)

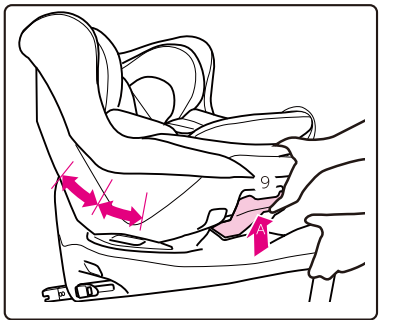
7 リクライニングのしかた

「後向き」「前向き」使用時、お子さまの身長にかかわらず、3段階に角度を調節することができます。

A シートの下にある[9:リクライニングレバー]を引き上げながら、シートのリクライニング角度を調節します。(前向き / 後向きともに3段階)

B レバーから指を離してシートをリクライニング方向にゆすり、ロックされていることを確認する。

本製品のシートが車両ヘッドレストにぶつかってリクライニング操作ができない場合があります。



- 無理に操作すると故障の原因になります。車両ヘッドレストが取りはずせる場合は、取りはずしてご使用ください。
- 車両ヘッドレストをはずしても操作ができない場合、その座席では使用しないでください。
- ※ぶつかっていても無理なく操作できる場合は、その座席でもお使いいただけます。

- ベース背面やシートの背面、リクライニングレバーの下のすき間に指や手などをいれたまま、リクライニング操作をしないでください。
- お子さまを乗せた状態のときは、ゆっくりとリクライニングさせてください。お子さまの手足が本体などにぶつからないよう、また、ベースとシートの間などにはさまれないようご注意ください。
- 「後向き」使用時、お子さまの足がベース背面にある取扱説明書ポケットに入った状態でリクライニング操作しないでください。

8 シートの回転のしかた

どのリクライニングの角度でも、お子さまの乗せ降ろしをしやすいするため、シート部を回転させることができます。

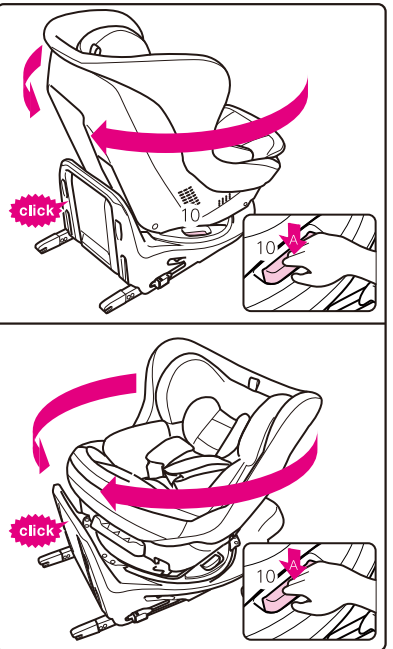
A ベースにある[10:回転ボタン]を押しながら、シートをまわす。動き始めたら回転レバーから指を離し、「カチッ」と音がしてロックするまでまわす。シートが「後向き」または「前向き」の位置で固定します。

B シートを回転方向にゆすり、ぐらつきがないことを確認する。

※回転構造上シートに遊びがあり、カタカタと音がありますが、問題なく使用できます。

本製品のシートが車両ヘッドレストにぶつかって回転操作ができない場合があります。

- 無理に操作すると故障の原因になります。車両ヘッドレストが取りはずせる場合は、取りはずしてご使用ください。
- 車両ヘッドレストをはずしても操作ができない場合、その座席では使用しないでください。
- ※ぶつかっていても無理なく操作できる場合は、その座席でもお使いいただけます。
- 本製品のシートを横向きにしたまま走行しないでください。横向きでは、本来の機能を果たさず危険です。(お子さまの乗せ降ろしのときのみ横向きでご使用ください。)



- ベース背面やシートの背面、リクライニングレバーの下のすき間に指や手などをいれたまま、回転操作をしないでください。
- お子さまを乗せた状態のときは、ゆっくりと回転させ、お子さまの手足が本体などにぶつからないよう、また、ベースとシートの間などにはさまれないようご注意ください。
- 「後向き」使用時、お子さまの足がベース背面にある取扱説明書ポケットに入った状態で回転操作をしないでください。
- チャイルドシートの背もたれを開けたドア側に回転させないでください。ドアを閉めた際に背もたれとドアがぶつかって製品やお車の故障の原因になる場合があります。

お車に取付ける ※作業スペース確保のため、ISOFIX取付け、取りはずし操作は前向きに回転させた状態での操作をおすすめします。

イラストは後部左座席での取付けを説明しています。

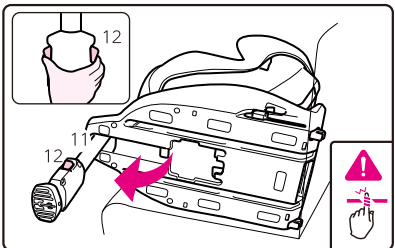
詳しい取付け方を動画で確認できます▶▶



1 サポートレッグを起こす

A 作業するスペースを充分に確保し本体を横に寝かせる
B [11：サポートレッグ]を起こす

[12：SL 調節ボタン] を押しながら先端部をサポートレッグ調節ボタン方向に引くと本体から離れ、フリーになります。
[12：SL 調節ボタン]を押すと[11：サポートレッグ]を伸縮できますが、まだ伸ばさないでください。
C [11：サポートレッグ] 先端を手で抑えながら、本体を起こします。



- [11：サポートレッグ]操作時は、ベースとの隙間などで手、指などを挟まないように注意してください。 **思わぬ重傷を負う可能性があります。**
- [11：サポートレッグ]は本体から離れると固定されません。 自重で動く[11：サポートレッグ]で、手や指などを挟まないように注意してください。
- 本製品を移動する際には、[11：サポートレッグ]が動かないように抑えてください。

2 ISOFIXコネクタを差し込む

A [19：コネクタ調整レバー] (左右のどちらか) を押しながら
B 左右の[14：ISOFIX コネクタ]を最大限引き伸ばす。
(片側操作で左右運動します)

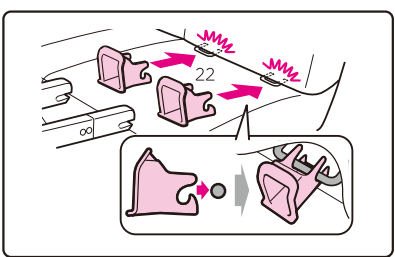
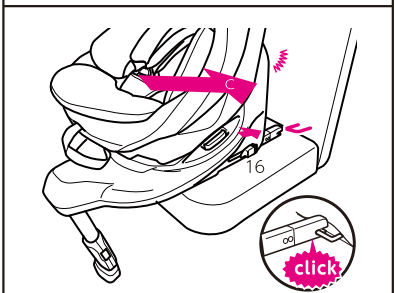
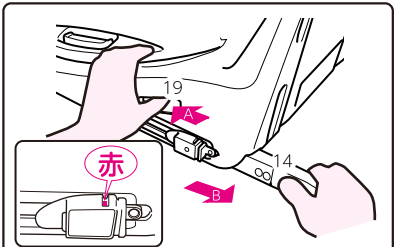
△[15：コネクタ操作ハンドル]の[16：ISOFIX 接続表示]が「赤色」になっていることを確認してください。[緑色]の場合は[18：コネクタ解除ボタン]を押しながら[17：コネクタ解除レバー]を押し、[16：ISOFIX 接続表示]を「赤色」にしてください。

C ISOFIX 取付け金具の位置を確認し、製品全体をゆっくりと押し込み、左右の[14：ISOFIX コネクタ]をISOFIX 取付け金具に接続する。

D[カチッ]と音がして左右の[ISOFIX 接続表示]が[赤色]から[緑色]に変わったことを確認する。

E [19：コネクタ調整レバー] (左右のどちらか) を指で押したまま、製品全体を車両の背もたれに強く押し付け、そのままの状態でコネクタ調整レバーから指をはずす。

F 製品を前後させ、[14：ISOFIX コネクタ]が伸縮しない(ロックされている)ことを確認する。



※参照 1

ISOFIX 取付け金具が座席に隠れて見えにくい場合は[22：取付けガイド]を使うことで取付けやすくなります。

車両座席によって、[22：取付けガイド]を取付けできない場合や必要な場合は、[22：取付けガイド]を使わずに取付けてください。

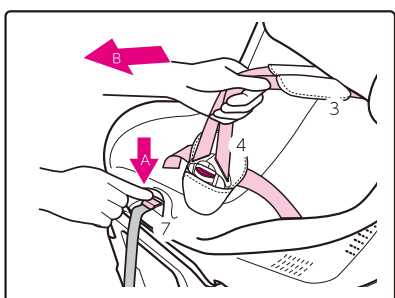
▽ 幼児ベルトの調整

※オプションのキャノピーが付属している商品ではキャノピーをはずして、高さ調節をおこなってください。

1 幼児ベルト調節の仕方

幼児ベルトをゆるめる

A [7：アジャスタレバー]の奥側を押しながら、
B 左右両方(2本)の[4：幼児ベルト]を)同時に手前に引き出す。

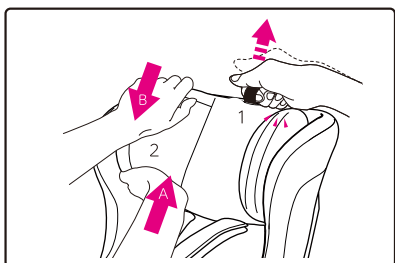


幼児ベルトをゆるめる際は[3：肩ベルトカバー]を持って引っ張らないでください。

幼児ベルト高さ調整

ヘッドレスト高さを変更すると、連動して幼児ベルト高さが変わります。

[1：ヘッドアジャスタ]を引いた状態を保ったまま[2：ヘッドレスト]を上または下へ動かす。



A 上げる場合は、ヘッドレストの下から持ち上げ、
B 下げる場合は、ヘッドレストの上から引き下ろす要領で行います。

□ お子さまの乗せ降ろし

1 乗せる準備をする

お子さまの身長に合わせた使用条件 (前向き・後向き) を確認する。

△**お子さまの月齢が15ヶ月までは後向きで使用してください。**

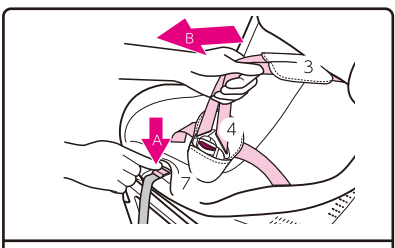
△**横向きの状態では使用しないでください。**

△**18kgを超えるお子さまにはご使用になれません。**

cm? ※裏面 参照

お子さまを乗せやすいようシートを横向きにする。

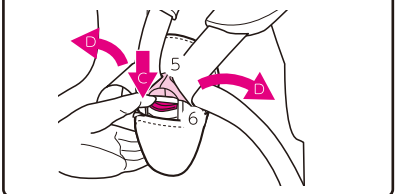
A [7：アジャスタレバー]の奥側を押しながら、
B 左右両方(2本)の[4：幼児ベルト]を)同時に手前に引き出す。



[3：肩ベルトカバー]ではなく、[4：幼児ベルト]を引いてください。

C [6：バックル]の赤いボタンを押して[5：タング]をはずす。

D 幼児ベルトを左右に開いてお子さまの座るスペースを確保する。

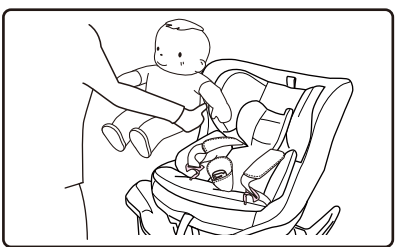


※参照 2

△夏場などは金属部が熱くなりやすいのでやけどに注意してください。

2 お子さまを座らせる

バックルがお子さまの股の間に収まるようにして、お子さまをシートの奥深くに座らせる。

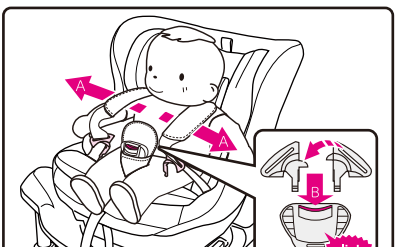


△正座しないようにしてください。

△おしりとクッションの間にすき間ができないように深く座らせてください。

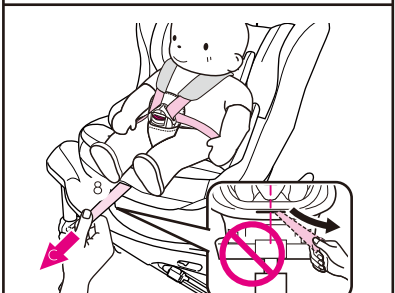
3 お子さまを拘束する

A お子さまの腕を幼児ベルトに通す。
B 左右の**タングを重ね合わせて**、[カチッ]と音がするまでバックルに差し込む。



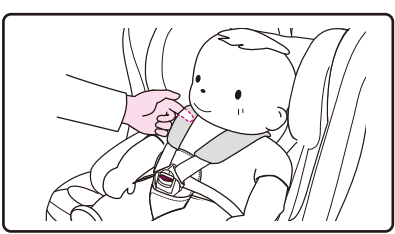
※参照 3

C 幼児ベルトをお子さまの肩の中央と腰骨の出来るだけ低い位置にかけ、**[8：アジャストベルト]をまっすぐ手前に引き**、左右の幼児ベルトのたるみをなくし、お子さまに密着させる。



※参照 4

△アジャストベルトを斜めに引くとベルトを傷め、お子さまをしっかり拘束できなくなる可能性があります。



●幼児ベルトの調節のめやすとしては、お子さまの鎖骨と肩ベルトの間に指一本入る程度が適切です。ゆるかったり、きつかったりするときは、幼児ベルトの長さを調節してください。

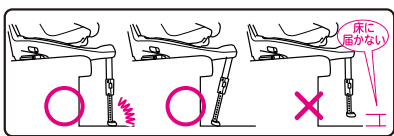
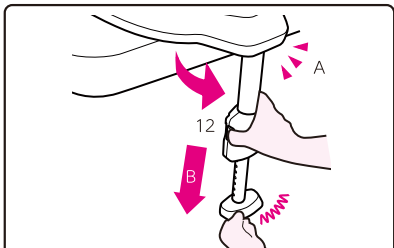
3 サポートレッグを調節する

A [11：サポートレッグ]がいちばん開いた状態で、調整します。

B [11：サポートレッグ]の先端部を持ち、左右の[12：SL 調節ボタン]を押しながら、サポートレッグの先端が車両の床面に届くまでゆっくり伸ばす。

長さが合わない場合はベース前方を少し持ち上げて、1段階長めに伸ばしてください。

△[11：サポートレッグ]が車両の床面から離れていないこと。衝突時の安全性能に影響を与えるおそれがあります。



4 取付けを確認する

取付けが終わったら本製品がしっかり固定されていることを確認します。**しっかりと固定されていないと衝突などの際、充分性能を発揮できません。**

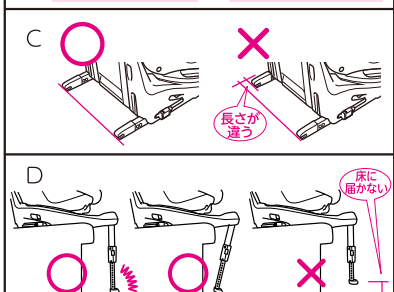
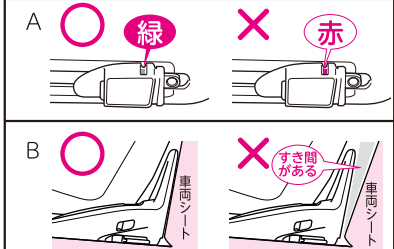
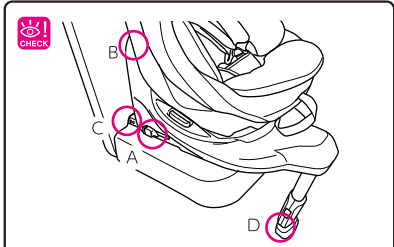
A 左右の[16：ISOFIX 接続表示]が「緑色」になっていることを確認する。

B 車両のシートや背もたれにベースが接していること。車両によっては、しっかり押し込んでも完全に接しない場合があります。車両シートの背もたれがリクライニング出来る場合は出来るだけ隙間がない角度に調整してください。

C 左右の[14：ISOFIX コネクタ]が同じ長さになっていること。

D[11：サポートレッグ]が車両の床面にしっかり接していること。

△A～Dを確認し、しっかり固定できていない場合は一旦取り外し(⑤参照)、もう一度ISOFIXコネクタの差し込み操作(②A)からやり直してください。



うまくいかない時は。

①ISOFIX接続表示が緑色に変わらない。

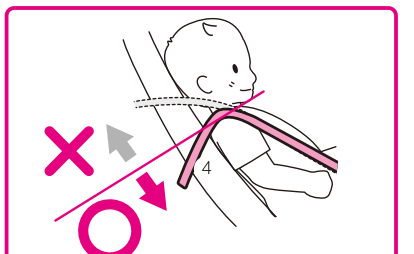
→車両の ISOFIX 取付け金具にしっかり接続されていない可能性があります。ベースの前方を少し持ち上げる、または車両シートをリクライニングするなどして、差し込み角度を調整し、もう一度 ISOFIX コネクタの差し込み操作(②A)からやり直してください。

2 幼児ベルト位置の目安

- △**肩ベルトの位置は、取り付け方向により適正な位置を選んで使用してください。**
- 工場出荷時は、一番下の位置にセットされています。

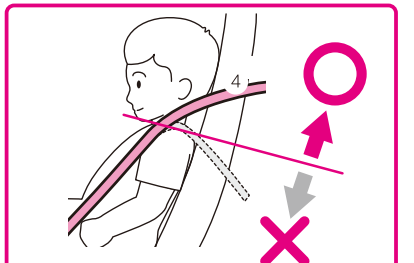
40～83cm 後向き使用時

お子さまの**肩と同じ高さ**か、**やや低め**から[4：幼児ベルト]が出る位置になるように[2：ヘッドレスト]高さを調節します。



76～105cm 前向き使用時

お子さまの**肩と同じ高さ**か、**やや高め**から[4：幼児ベルト]が出る位置になるように[2：ヘッドレスト]高さを調節します。



うまくいかない時は。

②バックルの赤いボタンが固くて押せない。

→お子さまが誤って解除しないように固く設定してあります。片手で操作が出来ない場合は両手で押し込んでください。

③バックルのタングがはまらない。

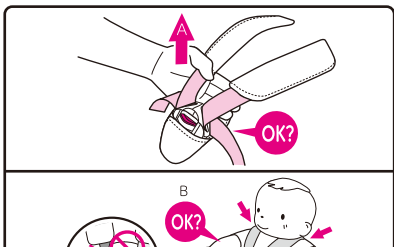
→タングは左右別々の状態でははまりません。左右のタングを重ねてからバックルに差し込んでください。裏表に注意してください。

④幼児ベルトが短い。

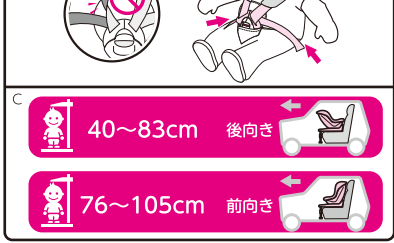
→幼児ベルトをしっかり引き出しきれていない可能性があります。アジャスタレバーの奥側を押し込んで、幼児ベルトを引き出してください。

4 拘束ポイントを確認する

A 幼児ベルトを引っ張って、バックルやベルトがゆるまないか確認する。



B 幼児ベルトがねじれたりせずに、お子さまの肩の中央と腰骨の出来るだけ低い位置を通っているか確認する。



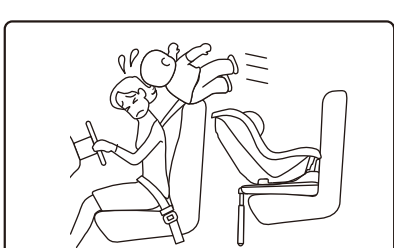
C お子さまの身長に合わせた使用条件になるようにシートを回転させ、固定する。

△**お子さまの月齢が15ヶ月までは後向きで使用してください。**

△**横向きの状態では使用しないでください。**

△**18kgを超えるお子さまにはご使用になれません。**

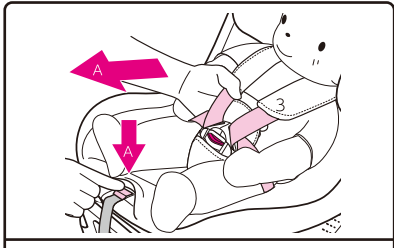
- お子さまは必ず正しく拘束してください。正しく拘束していないと衝突時に重大な被害を負う可能性があります。
- バックルに異物が詰まったり、飲み物がかかると、ロックが確実にできなくなるなど故障の原因となります。
- お子さまの着席のたびに、必ずアジャストベルトを引き、お子さまを拘束してください。
- かざばる服を着せた状態で、本製品に座らせないでください。
- 幼児ベルトをはずして結ぶなど、本紙に記載のないやり方でお子さまを拘束しないでください。



5 お子さまを降ろす

A アジャスタレバーの奥側を押しながら、左右の幼児ベルトを手前に引き、ゆるめる。

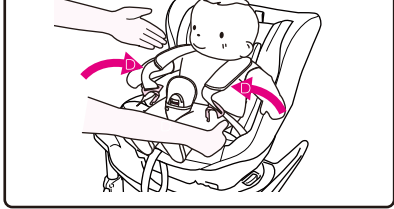
このとき、[3：肩ベルトカバー]を引かないように注意してください。



B バックルの赤いボタンを押してタングをはずす。
C 幼児ベルトを左右に開く。



D お子さまの腕を幼児ベルトからはずし、お子さまをチャイルドシートから降ろす。



緊急時にバックルの赤いボタンを押しても、タングがはずれない場合はシートベルトカッター (市販品) などでベルトを切断してお子さまを救出してください。

5 お車から取りはずす

取りはずしの操作は片側ずつ操作して下さい。

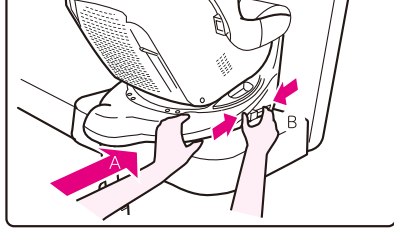
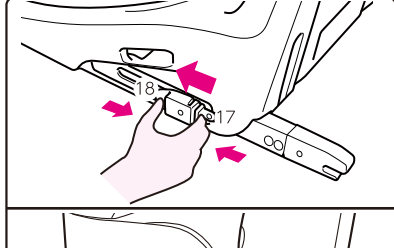
[18：コネクタ解除ボタン]を押しながら[17：コネクタ解除レバー]を押し、[14:ISOFIXコネクタ]を車両のISOFIX取付け金具の接続を解除します。解除した状態で、ベース(操作している側)を少し手前に引き、[14:ISOFIXコネクタ]引き出します。

大きく引き出すと反対側の操作がしにくくなります。

コネクタの解除が固い場合

車両シートの反発力によって、コネクタ解除が固くなる場合があります。固い場合は下記の方法で片側ずつ解除してください。

A 前方片側の端を持ち、本体を車両シートに押しつけながら、
B 上記、ISOFIXコネクタ取りはずしの操作を行ってください。



6 オプション(キャノピー)の使用方法

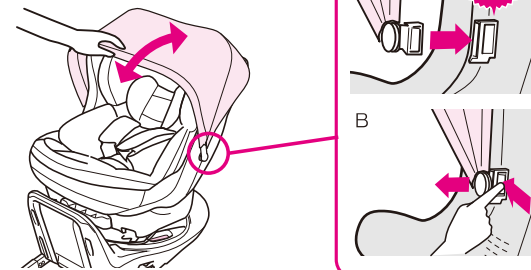
※商品によってはキャノピー形状が異なります。

キャノピーAの取付けと使用方法

●身長：40～83cm(月齢が15ヶ月)までのお子さまでご使用いただけます。

A 取付け方

両側のコネクタ部をそれぞれシート両側面にあるコネクタ受け部に「カチッ」と音がするまで差込む。
本体前縁をもち、ゆっくりと開閉する。



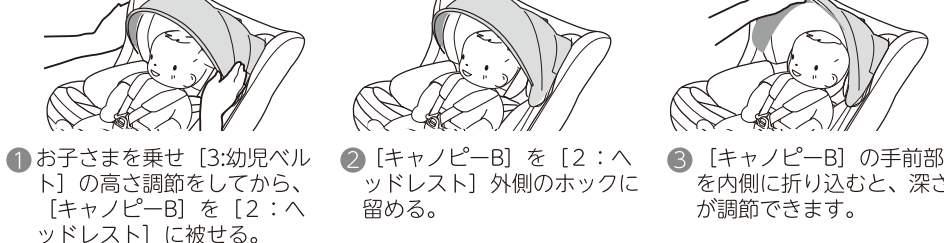
B 取りはずし方

本体をたたみ、ロックを押しながらコネクタ部を引き抜く。

キャノピーBの取付けと使用方法

●身長：40～83cm(月齢が15ヶ月)までのお子さまでご使用いただけます。

取付け方



① お子さまを乗せ [3:幼児ベルト]の高さ調節をしてから、[キャノピーB]を[2：ヘッドレスト]の外側のホックに留める。

③ [キャノピーB]の手前部分を内側に折り込むと、深さが調節できます。

△**キャノピーA、Bは、後向き専用のパーツです。前向きで使用すると衝突時に本来の性能を発揮できずに重大な被害を負う可能性があります。**

△**●本製品を持ち運びする際は、キャノピー部分を持たないでください。**
●キャノピーの上部に、ものを載せないでください。

●キャノピーに、おちやなどを取付けて使用しないでください。急ブレーキや衝突時にお子さまにあたるおそれがあります。

●キャノピーを取りはずす際は、お子さまの手が届かない場所で保管してください。

●芯材が曲がるなどにより変形した場合は、使用しないでください。

●破損や破れが生じた場合は、使用しないでください。芯材が露出し危険です。

●本製品以外での使用や、本来の目的以外の使用はしないでください。

◇ メンテナンス

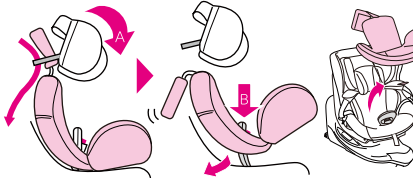
1 インナーパッド (インナーシート・ヘッドクッション) を取りはずす

インナーシートのはずし方

A ヘッドクッションを手前に倒し、裏側のクッションを、ヒモをくぐらせながら取りはずします。

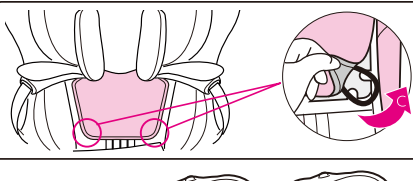
クッションは小さくつぶすとヒモを通過させやすくなります。

B バックルを上方から押し込み、下から抜き取ります。



ヘッドクッションのはずし方

C 最初にゴムをはずします。



D ヘッドクッション裏のヒモに通っているヘッドレストカバー下部を束ねる。

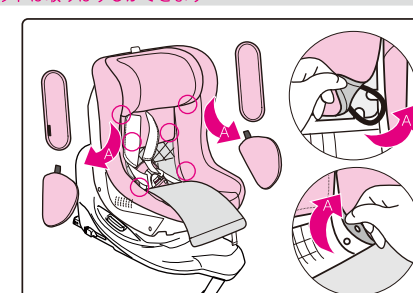
E ヘッドクッションを下に引き抜く。



2 カバーを取りはずす

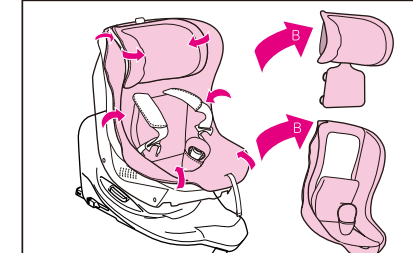
注意：[3:肩ベルトカバー]は取りはずすことはできません。
※まだれパッドは取りはずしができません

A ヘッドレストカバーやシートカバーそれぞれを留めているゴムやホックをはずす。



最初の留め位置を覚えておいてください。商品により、留め方が異なります。

B バックルのタングをはずしヘッドレストカバーとシートカバーそれぞれを上部から外周をめくるようにはずす。

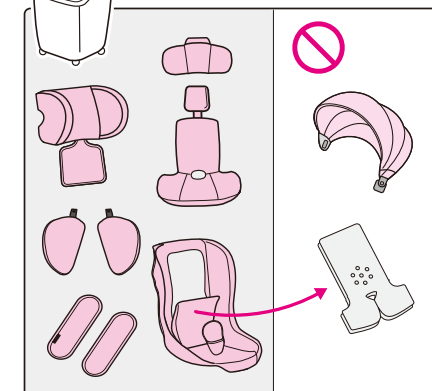


商品により、シートカバーの下にクッション類があります。

3 洗濯と日常のお手入れ

●取りはずしできるクッション類は取りはずしてから洗濯してください。(一部商品によっては無いものがあります)

洗濯できるもの 洗濯できないもの



シートカバーなどの縫製製品の洗い方

●30℃以下の液温、洗濯機は弱水流または手洗いモードで洗濯してください。(洗濯ネット、中性洗剤を使用してください)

△塩素系漂白剤は使用しないでください。

△洗濯後は、脱水機、乾燥機はさけ、タオルなどで押し絞り、風通しのよい日かげに干してください。

△アイロン掛けはしないでください。

△ドライクリーニングはしないでください。

日常のお手入れ方法

- 樹脂部やクッション類は水で濡らして固く絞ったタオルや乾いたタオルなどで拭いてください。
- 掃除機などで、ほこりやごみを取ってください。
- 飲み物など、しみの残りやすいものをこぼしたときは、乾かないうちに拭き取ってください。
- 部品の取り寄せは、型式と品番を確認の上、購入店、取扱代理店またはメーカーまでご連絡ください。

△中性洗剤を原液で使用したり、ガソリン、ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。本体、表面の生地、ベルト類をいためるおそれがあります。

4 保管／廃棄の仕方／製品仕様

保管

●製品本体を長期間使用しない場合は、車から降ろし、お子さまの手が届かない、風通しのよい場所で直射日光を避けて保管してください。 サポートレッグは、完全に縮めた状態でベース下部に収納後、SL 調節ボタンを操作して固定ができます。

廃棄

●お住まいの各自自治体の規定にしたがって処分、廃棄してください。
●衝突事故や製品を落下させるなど、一度でも強い衝撃を受けたチャイルドシートは、外観に破損がなくとも絶対に使用しないでください。処分する場合は、本製品が再利用されないようシートカバーなどをはずして、廃棄してください。

製品仕様

製品サイズ W430×D717×H576mm
材質 本 体…PP、ウレタン シートカバー…表／ポリエステル 裏／ウレタン